

市民公開講座

「研究が創り出す がん治療最前線」

日時 令和5年 **1月21日** (12:30開場)
13:00～15:00

場所 **和歌山県立医科大学 講堂**

無料

定員200名/事前申込要
申込み締切/1月11日(水)
どなたでも
参加いただけます。

手話通訳、要約筆記を必要な方は
併せてお知らせください。

申込み・参加までの流れ

①スマホ・タブレット

以下のQRコードをスマートフォンやタブレットのカメラで読み取って、申込みフォームからお申し込みください。



②パソコン

以下の申込みフォームに直接アクセスし、お申し込みください。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSc6gBeMtNji-xw-fCN2dCbKPxiespxGyK719SNY2FBbfkDfmQ/viewform?usp=sf_link

③郵送又はFAX

裏面の申込みフォームに必要事項を記入のうえ本学経理課宛てお申し込みください。

新型コロナウイルス感染症が拡大した場合、オンラインでの開催となりますので予めご了承ください。

オンラインでの開催となった場合は、参加者のメールアドレスに参加までの流れについてお知らせします。

また、オンラインでの受講となった場合には、パソコンやスマートフォンなどの環境が必要となります。

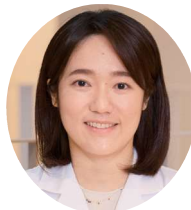
プログラム

13:00 **開会の挨拶** 和歌山県立医科大学附属病院 腫瘍センター
薬物療法部門長・がんゲノム医療部門長
和歌山県立医科大学内科学第三講座 准教授 **清水 俊雄**

13:05 **講演 I 「よくわかる最新のがんゲノム医療」**

すなみ く に こ
国立がん研究センター 中央病院 臨床検査科 **角南 久仁子先生**

略歴 2007年 横浜市立大医学部卒業。横浜労災病院での初期臨床研修および、都立駒込病院での後期研修後、2013年4月より国立がん研究センター中央病院 呼吸器内科 がん専門研修医として勤務しながら、同研究所ゲノム生物学研究分野でゲノム解析を学んだことを機にがん遺伝子パネル検査実装化に向けた各種プロジェクトに参画し、2015年7月より現職。中央病院における遺伝子パネル検査やエキスパートパネルの運営を行っている。専門分野は、臨床腫瘍学、遺伝子診断学。



13:45 **講演 II 「最新がん治療の動向」**

和歌山県立医科大学附属病院 腫瘍センター
薬物療法部門長・がんゲノム医療部門長
和歌山県立医科大学内科学第三講座 准教授 **清水 俊雄**

略歴 1999年 近畿大学医学部卒、国立がんセンター中央病院レジデント、米国テキサス大学オースティン校留学、米国START Phase 1 Center クリニカルフェロー勤務等を経て、2012年近畿大学医学部内科学講座腫瘍内科講師、2016年～国立がん研究センター中央病院・先端医療科医長、2022年4月より現職。がん新薬の早期臨床開発を専門とし、和歌山県立医科大学において臓器横断的な腫瘍内科診療/教育、がんゲノム医療実装化、新薬の治験等に従事している。



14:25 **総合討論・質疑応答**

14:55 **閉会の挨拶**

和歌山県立医科大学附属病院 腫瘍センター長
和歌山県立医科大学内科学第三講座 教授 **山本 信之**



15:00